

(土木学会中国 四国支部講演会講演要旨)

佐々並川ダム工事について

中国電力K.K. 佐々並川水力発電所建設所

関 卓 郎

佐々並川ダムは、上推葉ダム、鳴子ダム及び殿山ダムについて本邦第4番目のアーチダムである。現在、ダム本体のコンクリート打込を完了し、水叩その他附属構造部のコンクリートを打込む傍ら、コンタクト並びにジョイントグラウトの準備作業を進めている。講演内容は、当ダムの設計・施工及び模型実験の概要に関するものである。

尚 設計の要項は下記の通りである。

型 式	変心型アーチ・ダム(ドーム型)
高 さ	67.40 ^m (基準高 62.00 ^m)
頂 根 長	125.245 ^m
根 半 径	天端 74.75 ^m 基礎 20.00 ^m
拱 厚	天端 2.50 ^m 基礎 8.80 ^m
堤 体 積	設計 26.260 ^{m³} 実績 27.310 ^{m³}
基礎岩盤	石英斑岩
余 水 吐	中央溢流型(ゲート無し)
計画洪水量	700 ^{m³} /sec

以 上